

第6回 個人線量モニタリング指針検討会議事録

1. 開催日時 : 平成24年8月6日(月) 14:30~16:00
2. 開催場所 : 日本電気協会 3階会議室
3. 参加者 (順不同, 敬称略)
 - 出席委員: 中村主査(日本原電), 天野(東北電力), 石倉(富士電機), 市川(東芝), 大井(原子力研究開発機構), 小野寺(電源開発), 加藤(日立アロカ), 熊谷(中国電力), 五嶋(三菱重工), 小山(日立 GE), 鈴木(産創研), 西村(中部電力), 福田(千代田テクノル), 本多(放射線計測協会), 山口(日本原電) (計15名)
 - 代理出席者: 西村(北陸電力・岸本代理) (計1名)
 - オブザーバ: 仙波(原技協) (計1名)
 - 欠席委員: 青野(四国電力), 尾田(東京電力), 菊池(北海道電力), 中村(関西電力), 吉永(九州電力) (計5名)
 - 事務局: 黒瀬(日本電気協会) (計1名)
4. 配付資料
 - 資料6-1 委員名簿
 - 資料6-2 第8回放射線管理分科会議事録
 - 資料6-3 第9回放射線管理分科会議事録(案)
 - 資料6-4 原子力規格委員会 放射線管理分科会 平成24年度活動計画
 - 資料6-5 平成24年度各分野の規格策定活動
 - 資料6-6 放射線管理分科会での議論のたたき台に対する意見集約
 - 資料6-7 平成24年度活動計画の取組みについて
 - 資料6-8 電気技術規程・電気技術指針について
 - 資料6-9 原子力発電所個人線量モニタリング指針 JEAG4610の改訂経緯
 - 資料6-10 原子力発電所個人線量モニタリング指針の改正について(提案)
 - 資料6-11 個人線量モニタリング指針 JEAG4610-2009 抜粋

5. 議事

(1) 会議定足数の確認

出席委員数は15名であり, 検討会決議に必要な条件(委員総数(19名)の3分の2以上の出席)を満たしていることを確認した。

(2) 主査の選任

中村又司委員を主査とすることが全員賛成で決議された。

(3) JEAG4610の改定の検討

中村主査より, 資料6-10により検討の進め方の説明が行われた。この進め方について, 異論は出されなかった。また, 今回説明したこと以外でも, 各委員から検討事項の指摘や希望などがあれば検討内容に加えるので, 随時提案を受けることとした。

各検討の分担割については検討会の中でほぼ確認された。この検討会後に中村主査や放射線モニタリング指針検討会の西本主査で調整して、確定することが了承された。

主な質疑は以下のとおり。

- ・今回の改正での緊急時関係の取り扱い

→内容を充実させるという方向である。全般的には、JEAC・JEAG全体の中で、どの規格に入るかはまだ何とも言えないが、放射線管理部門として必要な事項をまず抽出し、次にそれがどの規格として記載するのかを判断していく。

(4) その他

- ・次回の検討会は、9月24日午後に仮設定して準備をしていく。

以 上